

スネークノット (snake knot) を連ねる

パラコードを編んでランヤード(lanyard)を作るとき、スネークノットを連ねる方法がある。スネークノットは日本では男結びと呼ばれるもので、造園などでよく使われる結びである。

この結びは本結びや縦結びとよく似ているが、微妙に異なり、それぞれ特徴がある。ここでは結び目を作ることで、ランヤードを編み込んでいる。

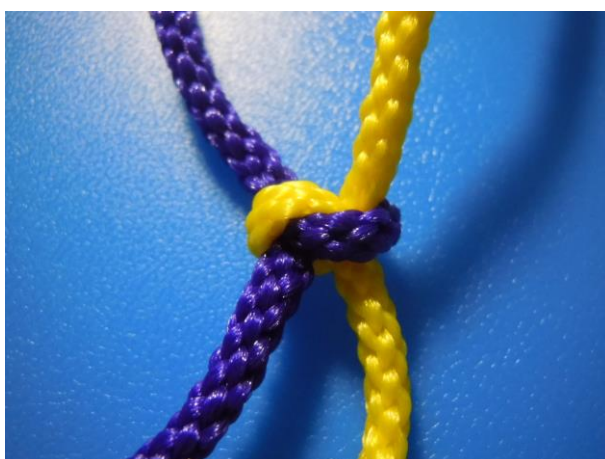


結び目を作る

片方のライン (紫) に左の写真のように輪を作る。その輪の中に他方の端 (黄) を上から入れ、クロスした (紫) を超えて手前に引き出す。



引き出した端 (黄) をもう一度輪の中 (紫) を通す。



ライン (紫・黄) を相互に引き締めて結び目を作る。これを繰り返して、形を調えながら結び目を連ねていく。